

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和4年11月1日
タイトル	山田原第2地区の圃場にブロッコリーの定植・収穫が最盛期を迎えました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

紅葉の季節を迎え山田原第2地区におきましては秋作の野菜の植付時期を迎えました。綺麗に耕耘された圃場に畦を上げそこに肥料を播き、その横では準備が出来た畦から順に植付機で植付けを行っていきます。

これまでは、狭い道路と湾曲した圃場のため大型機械も入らず手動の簡易機械で植付したりして効率の悪い作業が続いていました。

今では広い圃場になり畝上げ、肥料播き、定植と一度に作業が出来るようになり、女性の方も乗用植付機に乗り作業をされています。植付が終わると給水栓から散水チューブを通して霧のように畑一面に水が散水されます。約3か月もすると収穫に入ります。この作業を来年の6月まで繰替えし行っていきます。

連絡先：0957-38-6266】



【乗用植付機を使って定植作業を行います。】



【植付が完了し自動で灌水作業を行います。】



【収穫を待つ圃場。】